



※本リリースは2010年6月2日シンガポールで発表されたリリースを基に作成しています。

報道関係各位

2010年6月2日
ジェットスターグループ

エールフランス-KLM、ジェットスターグループ インターライン契約を締結

エールフランス-KLM とジェットスターグループ(ジェットスター航空、ジェットスター・アジア航空/バリュエーエア、ジェットスター・パシフィック航空)は、このたびインターライン契約を締結しました。

この契約に基づき、ジェットスターグループ、エールフランス、KLM は、インターラインパートナーとして協力関係を結ぶことで、現在ジェットスターグループが就航する約 60 都市の空港(シンガポールへの直行便が発着する 21 都市を含む)と、パリとアムステルダムにあるエールフランスと KLM のハブ空港を繋ぐ、より快適なネットワークが実現します。

親会社のカンタス航空を除くジェットスターグループとして、共同でフルサービスの航空会社とインターライン契約を締結したのは今回が初めてです。

エールフランス-KLM、アジア太平洋地域担当シニアバイスプレジデント、マルニクス・フリユイテマ(Marnix Fruitema)は、「今回の契約は、急成長中のこの地域におけるプロダクト展開の充実を図るための戦略的な行動です。ジェットスターとの協力により、欧州とアジア太平洋地域におけるデスティネーションの選択肢がさらに広がります。」と述べています。

ジェットスター航空エグゼクティブ・マネージャー・コマーシャル、デヴィッド・コズカー(David Koczkar)は次のように述べています。「本日の発表は、アジア太平洋地域に路線網を広げるジェットスターグループの全航空会社が、共同で他の航空会社とインターライン契約を結んだ最初の例となります。欧州最大手の航空会社との提携により、成長を続けるシンガポールハブをはじめ、アジア太平洋地域の約 60 の都市へ就航するジェットスター便をより便利にご利用いただけるようになります。同時に、この提携はジェットスターがアジア太平洋地域を代表するローコストキャリアであることを裏付けるものでもあります。さらに、この提携がオーストラリア、ニュージーランド、ベトナムの国内路線網をご利用のお客様のアクセス向上にも貢献し、各国の旅行業界にも大きなメリットをもたらすものになると期待しています。」

エールフランス-KLM、シンガポール・インドネシア・オーストラリア・ニュージーランド担当ゼネラルマネージャ、ポール・ロンビーク(Paul Rombeek)は次のようにコメントしています。「エールフランス-KLM とジェットスターの路線網の結合により、東アジア、オーストラリア、ニュージーランドの全域で、これまでにない便利な乗り継ぎをお客様に提供することができます。ジェットスターがこれらの地域への積極的な展開を進めているこの時期に本契約を締結できたことを、大変嬉しく思います。」

###

エールフランス-KLMについて

エールフランス-KLM は、アジア 12 か国の 22 都市に、あわせて週 200 便以上を運航しています。2 つのハブ空港(パリ・シャルルドゴール空港とアムステルダム・スキポール空港)を活用することにより、連携のとれた巨大な路線網を構築し、欧州の都市と世界各地を結んでいます。今回の提携により、旅行者の皆様にとってはチケット発券の選択肢が広がるとともに、ジェットスターとエールフランス-KLM の路線網を組み合わせた、より柔軟な旅の計画を立てることが可能になります。



エールフランスと KLM の詳細については、各社のウェブサイト(www.airfrance.com、www.klm.com)をご覧ください。

ジェットスターグループについて

ジェットスターグループは現在、60 機以上の機材により、アジア太平洋地域の 57 都市へ週約 2,000 便を運航しています。ジェットスターはアジア太平洋地域で最も成長著しい航空会社の一つであり、シンガポール発着便の座席数は昨年 1 年間だけで 46%も増加しています。ジェットスターは世界中の 12 の航空会社とインターライン契約を結んでいます。詳細はジェットスター航空のウェブサイト(Jetstar.com)をご覧ください。

###

ジェットスターグループに関するメディアお問い合わせ先

オグルヴィ PR 担当: 田中/平出

Tel: 03-5793-2334/2372, Fax: 03-5793-2381

e-mail: miho.tanaka@ogilvy.com, atsuko.hiraide@ogilvy.com